

『HIPS? NO! BUTTOCKS おしり図鑑』
エクスナレッジ 2014

今年も残すところわずかになりましたね、あつという間に年末です！この毎月の司書の部屋も今年最後の回です。この1年わたしは、動物を見に行く機会が多かったように思います。先日は、パンダを見に和歌山に行ってきました！パンダといえば、今年には上野動物園に新しく誕生したシャンシャンが話題になりましたね！動物が大好きなので、疲れたときや元気がないときの普段のわたしの癒しはもっぱら動物です。動物の写真をいたり、動物園に実際に動物に行ったりして、いつも元気をもらっています。なかでも動物の好きな部分はうしろ姿！そう、おしりです。人間とは全然ちがうあのフォルムは憎いです！そんなわたし得ともいえるこの写真集を今月は紹介します。人はまあいものを愛おしく感じるとよく言いますが、動物のおしりはまさにそれです。しかし、ひとことでまあるいといっても動物によっていろんなおしりのカタチがあります。人間とちがって4足歩行の動物ですから、おしりといえど、うしろ足の太ももとつながっており、人間のように、おしりだけがぷりんっと突き出てはいません。脚力の発達した動物のおしりは、ただ単にまあるいだけではなく、筋肉もしっかりとついでおり、きたえあげられた肉々しいお尻です！（いわゆるいま話題の美尻?!）もうひとつ、人間とちがうところ...それは尻尾！どうぶつのおしりがかわいいところのおおきなポイントのひとつだと思います。まるいのがポンっとなついたり、長く垂れ下がっていたり、もちろんない子もいますが...動くたびにゆれるしっぽも魅力のひとつですね。そして、もうひとつは肛門！ながいしっぽの子はかくれちゃってる子もいますが、肛門がもうまるみえ！なんだか無防備でそこも愛おしくてかわいらしいのです。動物を見るときは顔はもちろんすこし後ろにまわっておしり、うしろ姿も見てみませんか？名前当て「おしりクイズ」になっているので、これはなんて動物のおしりかな？と考えながらページをめくってみてください！そしてあなたのベストオブお尻を決めてみては！？ちなみにわたしのベストオブお尻は「キタリス」です！しっぽの毛並み、小さくてまんまるなおしり、わたしのなかでパーフェクトです！

